

耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

kouhei@oh-kouhei.org



皆さん、こんにちは。梅雨の季節です。くれぐれもご自愛ください。さて、旧暦の知立の縁日は今月は七日、新暦の覚王山の縁日はもちろん二十一日です。般若心経の意味を学ぶ今年のかかわら版。生き方や社会のあり方を考える際の道標(みちしるべ)です。

な意味でしょうか。それらは「空相」、つまり「仮の姿」であると言っています。さあ、ここからの十二文字もリズムカルな人気の一節。漢字から何となく意味がわかります。

この世の中の本質は「不生不滅」、生まれることもなければ滅することもない。「不垢不浄」、汚いものもなければ綺麗なものもない。

地球の物質は一定。原子の集まりです。宇宙全体も同じ、人間も同じ。物理学がなかった時代に、その本質を教え諭しているのがこのくだり。すごいですねえ。

それゆえ(是故)に「空中」つまり「仮の世界」であるこの世の中のことには「無色無受想行識」。

「舍利子」の登場は二度目。ご記憶ですよね。お釈迦様の十大弟子のひとり。「舍利子よ、よく聞きなさい」と呼びかけています。「是諸法」は「世の中のあらゆること」というよう

さて「色受想行識」の五つを何と呼ぶかもご記憶ですよね。そう「五蘊(ごうん)」です。

「色」はかたちある物、「受想行識」は心を構成する四つの要素。つまり「仮の世界」である世の中には、物も心もそもそも「無」。つまり「五蘊皆空」であると論じています。

自然界の真理。それが理解できれば、執着や欲もなくなり、争うことも、奪い合うことも、無意味であることを覚ります。

多くの人に親しまれるご心経。わずか三百文字の短いお経の中に、お釈迦様の教え、人間関係や社会の問題を和らげる心のあり方、生き方についての教えが詰まっています。

みんなが「是諸法空相」の本質を体得すれば、国同士、人同士の争いや問題も少なくなるでしょうね。それでは、また来月。ごきげんよう。合掌。

※



かわら版執筆者 大塚耕平

日泰寺の地元、田代小学校、城山中学校を卒業。旭丘高校、早稲田大学をへて、日本銀行に18年間勤務。

2001年から参議院議員。元内閣府副大臣・厚生労働副大臣。地元の歴史・文化遺産の継承と振興のために「弘法さんかわら版」を執筆しています。今年で、足かけ14年目。

日銀時代に母校の大学院博士課程を修了(学術博士)。現在は、早稲田大学と中央大学大学院の客員教授も務めています。

弘法さんかわら版

弘法大師の生涯と覚王山

第1号から第78号は、2008年に大法輪閣から本になって出版されました。

好評発売中

大法輪閣

(仏教書の老舗出版社)

営業部：電話 03-5466-1401

